

a を正の実数とし、関数 $f(x) = x^3 - 3a^2x$ を考える。

- (1) b を実数とする。 $f(1) > b$ が成り立つ点 (a, b) の領域 S_1 を図示せよ。
 (2) x の方程式 $f(x) = b$ が 3 つの相異なる実数解をもつ点 (a, b) の領域 S_2 を図示せよ。

(24 東京海洋大 海洋工 1)

【答】

- (1) 略
 (2) 略

【解答】

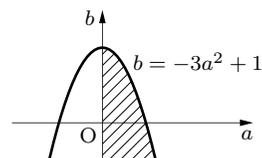
$$f(x) = x^3 - 3a^2x$$

- (1) $f(1) = 1 - 3a^2$ より

$$f(1) > b \iff b < -3a^2 + 1$$

である。

$a > 0$ であることも注意すると、 $f(1) > b$ が成り立つ領域 S_1 は右図の斜線部分となる。境界は含まない。



- (2) x の方程式 $f(x) = b$ の実数解は、曲線 $C: y = f(x)$ と直線 $l: y = b$ の共有点の x 座標であるから、 $f(x) = b$ が 3 つの相異なる実数解をもつ条件は、曲線 C と直線 l が 3 つの共有点をもつことである。

$$\begin{aligned} f'(x) &= 3x^2 - 3a^2 \\ &= 3(x+a)(x-a) \end{aligned}$$

$a > 0$ より、 $f(x)$ の増減は下表となる。

x	...	$-a$...	a	...
$f'(x)$	+	0	-	0	+
$f(x)$		$\nearrow 2a^3$		$\searrow -2a^3$	

$y = f(x)$ のグラフは右図のようになるので、 $y = b$ のグラフとあわせると、求める条件は

$$-2a^3 < b < 2a^3$$

である。

よって、領域 S_2 は下図の斜線部分となる。境界は含まない。

